

ご利用の流れ

申込書・
医師の診断書提出

直接お申し込みいただくか、担当のケアマネジャー
または、病院、施設の相談員にご相談下さい。

面接

訪問調査にお伺いし、入居希望者の状態をお尋ねします。
介護保険証、医療受給者証、老人健康保険証、
障害者手帳（該当者）を確認させていただきます。

入居判定

当ホーム判定委員会において入居の可否を判定し、
ご連絡いたします。

入居

入居手続きを行います。介護保険証、健康保険証、
印鑑等をご持参いただきます。
詳細は事前にご連絡いたします。



マスコットキャラクター はあとん



会社ホームページ
<https://heartfull.jp/>

福祉複合施設ゆたか はあとふるあたごグループホームゆたか
〒950-0812 新潟市東区豊2丁目7番44号
TEL. 025-212-7362 FAX.025-212-7367
お問い合わせ 担当：本間、中山

人を一番大切に
する



はあとふるあたご福祉複合施設ゆたか

グループホームゆたか

併設：小規模多機能ホームゆたか



グループホームゆたか

理念

わたしたちが大切にしていること

グループホームゆたかのスタッフはお客様を一番大切にします。

お客様の自立支援を第一に考えます。

お客様の生活のリズムに合わせたケアを実践していきます。

お客様にいきいきと生活して頂くことが私達の幸せです。

グループホームとは

グループホームは、認知症をもつ高齢者のための施設です。

認知症ケアの知識や経験のある介護スタッフが24時間体制で適切なケアを行ってくれます。

認知症に対する症状の理解から生活のサポート、心身的なサポートまで安心して任せられる環境があります。

日々の生活は、“ユニット”と呼ばれるグループ毎に共同生活を行います。

ユニットとは、居室（個室）、トイレ、浴室、食堂などの共有スペースで構成される生活空間のことです。

はあとふるあたごでは、新潟県から委託を受けて『認知症介護実践者研修』を主催しています。

認知症のスペシャリストが在籍している会社であり、スタッフへの認知症教育に力を入れています。

生活

認知症の高齢者が「自分らしい生活を送れるように」環境を整えた場所。

できる方には、洗濯や買い物、庭仕事や畑作業など、生活のなかでの役割を担っていただきます。

ホームの中でお友達ができたり、生活意欲が増すことで認知症の進行を穏やかにします。

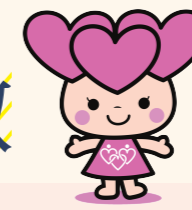
趣味や仕事に夢中になれる環境は、お客様の能力を引き出し、認知症の進行を穏やかにします。

また、この地域には近くにショッピングセンターや飲食店、衣料品店などお店がたくさんあり、

生活するにはとても便利な立地です。スタッフと一緒に積極的に外出したり、

季節の行事も行います。

建物の特徴



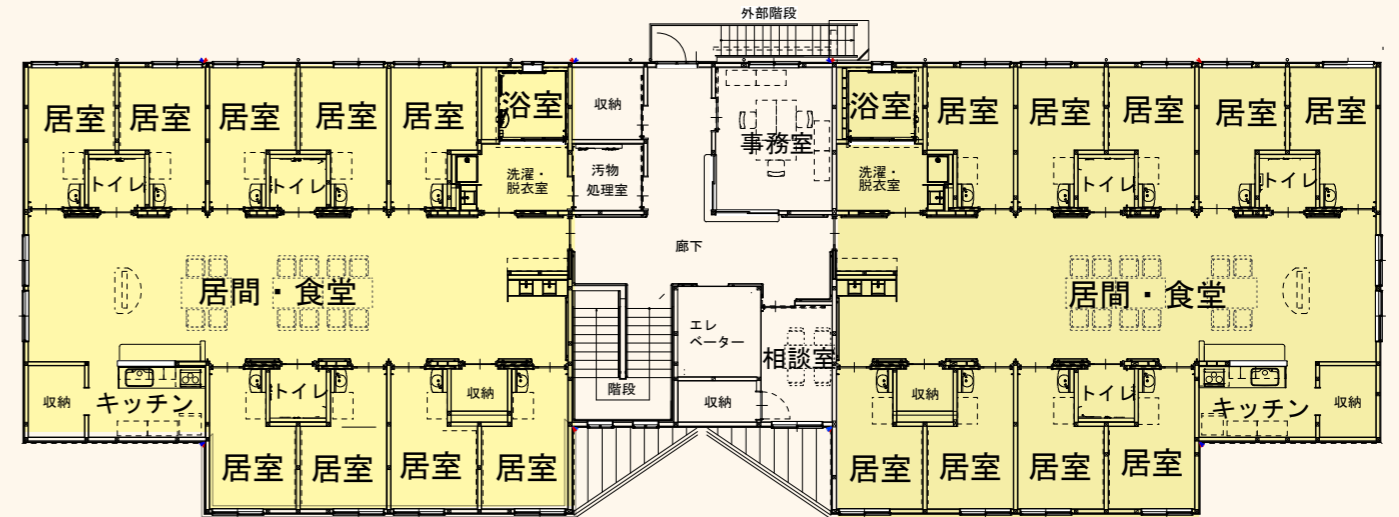
地域交流スペース

1階に小規模多機能ホーム、地域交流スペースを併設しています。

この複合施設の最大の特徴は、キッチンと特大スクリーンを備えた地域交流スペースがあることです。地域の方がいつでも来れる場所を目指しています。

そこから『地域の輪』が広がり、地域の活性につながるよう有効活用していきたいと思っています。

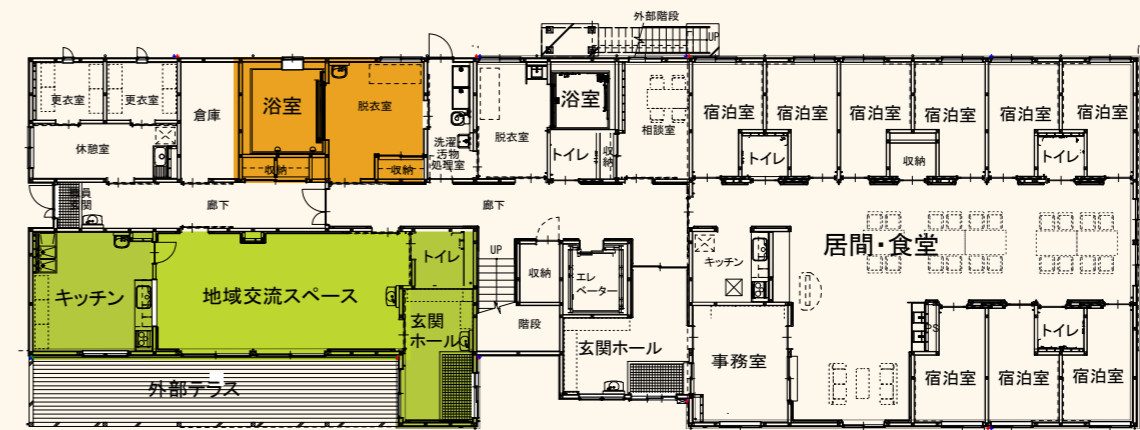
グループホームは、2階に2つのフロア(2ユニット)設けており、広々空間でお過ごしいただけます。



グループホーム
ユニット1

グループホーム
ユニット2

2階



小規模多機能ホームゆたか

1階

居室(ユニット)

1ユニット(9名)×2ユニット
定員: 18名

1ユニット9名の個室をご用意しプライバシーを確保して個性に寄り添い、好きなものに囲まれたご自宅で過ごすのと同じような雰囲気でお過ごしいただけます。

『少人数制』にこだわり、認知症になっても普段と変わらない生活を送ることができ、しっかりとサポートが行き届く配置に。

家庭敵な雰囲気の中での生活と、家庭では味わえない入居者様同士の交流も楽しむ共同生活をご提供します。穏やかな環境を整え、自然なコミュニケーションが発生します。